

スキット1 出会いの会話表現

まずは「出会いの表現」に挑戦だ。これぞ会話の定型表現というものがたくさん出てくるから、しっかり覚えよう。なおここで挙げた英会話文は、日本語も堪能なカレン先生に、日本語の雰囲気伝える英語に翻訳してもらったものだ。直訳とは一味違うので、そのつもりで参考にしよう。



Maki: Well hello there Tomoko. ① Long time no see. ② How's it going?

Tomoko: ③ Couldn't be better. My health is about the only thing I can boast about. ④ What's new with you?



Maki: ⑤ Nothing in particular. These days I seem to spend all my time working at my part-time job. By the way, why don't you introduce your friend?

Tomoko: Actually, this is my boyfriend. (smile) ⑥ Let me introduce you to him. Maki, this is Goro. Goro, this is my good friend Maki. She's cute, isn't she?

■ 解説 ■

● この場面に注目！



Maki: (1) Long time no see. (2) How's it going?

Tomoko: (3) Couldn't be better.

(1) 「ひさしぶりねえ」 Long time no see.



Shimarin's Lecture

長い間会っていなかった友人や知り合いと交わす一般的な挨拶表現だね。この表現にはさまざまな同意表現があるのでしっかり押さえておこう。同意表現はとりあえず最重要レベルから押さえていって十分だからね。がんばって！



Karyn's Advice

Long time no see. のような言い方は日本語でも返事が難しい表現ね。でも「ああひさしぶり」なんてくり返し同じ表現で答えられるのはなんだか嫌だわ。英語でのコミュニケーションは積極性が重要なんだから自分の気持ちをしっかり伝えなきゃダメ。It's so good to see you again! 「また会えてほんとにほんとに嬉しいわ」なんて言ってあげれば相手も喜んでくれること間違いなしよ。

「おひさしぶり」の同意表現

最重要レベル

- Long time no see. It's been a long time.
 It's been a long time since I saw you last.

重要レベル

- I haven't seen you for ages. I haven't seen you for a long time.
 It's been ages.

(2) 「元気？」 How's it going?



Shimarin's Lecture

相手のご機嫌や体の調子を尋ねる際の一般的表現。ここでも同意表現に注意

メインストラテジー1 疑問文とその答え方に注意せよ!

会話では、疑問文は本当にたくさん出てくるよね。ところで君たちは、疑問文には2つの種類があることをご存じかな？ ひとつは疑問詞から始まる疑問文であり、もうひとつは疑問詞ではなく、**be 動詞**、**do [does / did]**、助動詞から始まる疑問文だ。

その2つの疑問文の決定的な違いは、前者は原則として**Yes / No**で答えることができないが、後者は**Yes / No**で答えることができるということだ。その違いを知っているかどうかのポイントとなっている会話問題がよく出題される。

例えば以下の例を見てほしい

例1: Where did you buy it? 「あなたはどこでそれを買ったのですか」

— Yes. (はい: ×) [No. (いいえ: ×)] = Yes / No で答えられない!

例2: Did you buy it there? 「あなたはそれをそこで買ったのですか」

— Yes. (はい: ○) [No. (いいえ: ○)] = Yes / No で答えられる!

例2のDid you buy it there? は、Yes / Noで答えられる疑問文だ。よって、後のセリフにYes / Noが出てきても何も問題がないだろう。ところが例1は疑問詞から始まる疑問文であり、後のセリフにYes / Noが出てくるとまずいということになる。

実際の問題では、以下の2つの考え方で解答を割り出す手法がよく用いられるので頭に入れておこう。

メインストラテジー1のまとめ 疑問文とその答え方に注意せよ!

原則: 疑問詞から始まる疑問文 ⇒ Yes / No で答えられない

<実践での使用法>

●疑問詞から始まる疑問文の後の空所

⇒ Yes / No で答えている選択肢は原則として選べない

例: A: Where did you buy it? B: ()

① Yes, in that shop. ② No, I forgot it. ③ In the shop.

⇒ 疑問詞から始まる疑問文だから①, ②は不可。正解は③

【2】

A: I hope it doesn't rain today. I've lost my umbrella.

B: ()

A: I think I left it in the restaurant, but I'm not sure.

- ① How did that happen? ② What did you take it with you for?
③ Who did you lend it to? ④ Why did you do that?

■ここがポイント！■

疑問文とその答え方に注意せよ！（㊦メインストラテジー1参照）

■ストラテジー解説■

「傘をなくしてしまった」というAは空所の後で「レストランに忘れた」という趣旨の発言をしている。よって、BはAにどこで傘を忘れたかを尋ねたと予想できる。これに最も近いのが、「どうしてそんなことが起こったんだい？＝どうやって傘をなくしたの？」となる①でありこれが正解。このthatはYou've lost your umbrella.「あなた(=A)が傘をなくしたこと」を指す。②のWhat...for?「何のために…(目的)」は重要表現で、ここでは傘を持ってきた目的を尋ねたことになるし、③は誰に傘を貸したかを、④は傘を忘れた理由を尋ねた疑問文でいずれも文脈に合わない。

訳例.....

A: 今日雨は降らなければいいな。傘をなくしてしまったから。

B: (①どうしてそんなことが起こったんだい?)

A: レストランに忘れてしまったと思うんだけど、はっきりしないんだ。

②何のためにそれを持っていったんだい？ ③誰にそれを貸したんだい？

④なぜそんなことをしたんだい？

【3】

A: Hi, Mike. How've you been doing?

B: () Hey, I haven't seen you lately. What've you been up to?

A: Oh, I've been out of town for a while.

- ① Driving. ② Not bad. ③ Thank you. ④ That's fine.

■ここがポイント！■

定型表現に注意せよ！（㊦パート1参照）


■ストラテジー解説■


How've you been doing? は「元気かい、近ごろどうしてるんだい」という意味


早慶上智レベルの会話問題についてと座談会





シマリン タックン


 : みなさんおつかれさま！ここまで本書を読んでくれてありがとう (^_^)v。ここまでがんばってくれたみなさんは、きっと会話問題に対する自信がみなぎっていることと思います。


 : 定型表現200を覚え、7+7のストラテジーが使いこなせたらもう無敵です。何度もくり返して本書を読んだら、どんどん自分の受ける大学の会話問題にチャレンジしていきましょう。

 : ところでタックン、これまでの講義で、会話問題の正しい解き方はわかってもらったんだけど、慶應や早稲田を中心とした東京の超難関私大の会話問題についてはどう思う？

 : そうですね、やはりさすが早慶の会話問題は難しいですね。私は東京の河合塾を中心に講義をしているのでよくわかるのですが、こういった難関私大を受ける生徒の中でも「会話問題が苦手」と相談に来る人は数多くいますよ。模試の成績を見ると偏差値が65以上、評論文だったらすらすら読める人たちが、です。

 : 確かにそうだね。僕は関西中心で授業をやっているから、私大だと関関同立の生徒をよく受け持っているよ。もちろん関関同立大は、どの大学、学部でも会話問題が必ず出題されるけど、この本の定型表現を覚え、ストラテジーが理解できていれば、確実に合格点はいただける問題ばかりだよ。でも、早稲田、慶應、上智はもうひとつ上のレベルの問題が出ているね。

 : そうなんです。それで、いったい何が難しさの原因となっているかを調べてみたんです。

 : なかなか興味深い話だね。教えて、教えて。